

江別市子どもが主役のまち宣言 (【B案】江別市こどもしあわせのまち宣言)

【前文案】

未来を担う子どもたちは、江別の宝です。

すべての子どもがいつも **幸せを感じ、未来への夢や目標を抱く。**

このような社会の実現は、江別市民すべての願いです。

子どもは、友達や家族と **一緒に遊んだり、食べたり、ゆっくり眠ったりと、一人ひとりがそれぞれ幸せを感じています。**

また、褒められたり、認められたりすることで、自分自身の存在を安心して受け入れる気持ちになります。

子どもが自分の気持ちや声、自分そのものを大切にし、大切にされる感覚を日常的に体験することには大きな意味があり、子どもが個性を発揮し、自信をもって自らの未来を切り開いていく力の源となります。

※【B案】(ここに追加)

子どもの笑顔は大人の幸せにつながり、そして大人の笑顔を子どもの幸せにつなげることが大切です。

子どもは、一人ひとりが違う環境で育ちます。

しかし、すべての子どもは、健やかに育ち、学び、笑顔で暮らせなければなりません。

江別の宝である子どもたちは、かけがえのない大切な存在であり、江別市は、**子どもの幸せを第一に考え、子どもにとって最善なことを優先的に考えていくまちを目指すことを、ここに宣言します。**

【項目文案】

- 子ども一人ひとりが権利の主体であることを大切にし、その人格や個性を尊重し、**子どもの意見を社会に反映するよう取り組みます。**
- 子どもが自らの力で心身共に成長**できるよう、いじめや虐待などがなく、健やかに遊び、学ぶことができる**まちづくりに取り組みます。
- **子どもを育てる大人も笑顔でいられるよう、安心して子どもを産み、育てることができる環境づくりを進めます。**
- 家庭や学校だけでなく、地域社会全体で、子どもの健やかな成長を支え、応援します。